

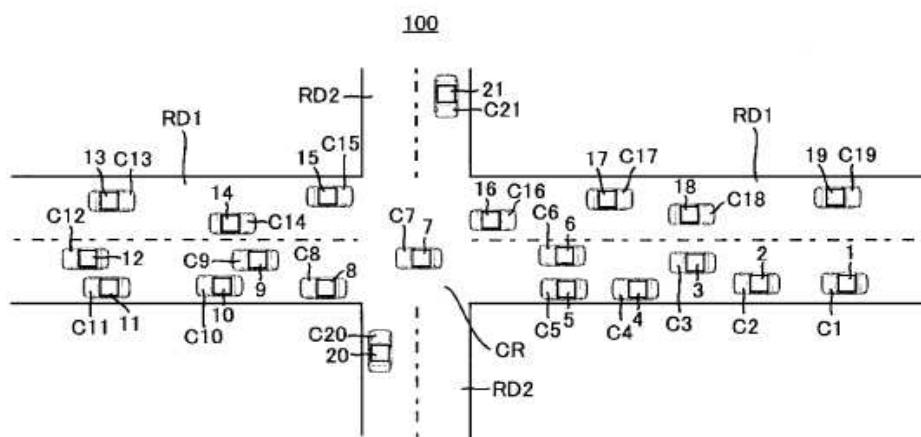
技術の名称

無線ネットワーク

適用分野

安全運転支援のための車車間通信ネットワーク

- 目的 車車間通信では特に問題となる自己干渉と遠近問題を抑制し、複数の端末が同一の拡散符号を用いて同時にパケットを送信する場合であってもパケットの送信や転送をミスなく成功させる。
- 効果 本発明によれば、送信される定期パケットの数が制限され、無線ネットワークにおける干渉が抑制され、更に無線ネットワークにおいて使用される複数の拡散符号の数に相当する台数の無線装置おきに同一の拡散符号が使用されるので、同一の拡散符号による干渉が抑制される。
- 技術概要 本発明においては、同一方向に走行している車(C1、C2、...)に搭載された無線装置(1、2、...)は同じ周波数チャンネルを用いて各車の位置情報を含む定期パケットを周期的に生成すると共に、無線装置は自己を搭載している車がパケット転送領域内を走行しているとき自己が生成した定期パケットを自己の直前を走行している車に搭載された無線装置における拡散符号とは異なる拡散符号を用いて周期的に送信している。
- 特記事項、
図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 無線装置およびそれを備えた無線ネットワーク
登録番号 :
出願番号 : PCT/JP2009/001897 出願日 : 平成21年4月24日
公開番号 :

- 実施実績 有、 ○無 ■ 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp